

# 令和元年度港湾関係研究奨励助成の決定について

令和2年1月吉日  
公益社団法人 日本港湾協会  
研究奨励助成事業 事務局

公益社団法人 日本港湾協会では、港湾の利用振興や発展等に役立つ経済、経営、計画、法律、文化などの研究を行う研究者や研究グループ等に対する研究奨励助成制度（選定者には1件100万円以内の助成）を平成16年度より設置しております。

本年度は日本港湾協会の情報誌「港湾」やホームページなどを通じ、令和元年9月1日から9月30日まで募集を行い、港湾防災や港湾経営、国際物流、港湾整備などの分野で7件の応募がありました。

研究奨励助成審査委員会（委員長 石原伸志 東海大学海洋学部 客員教授）で審査の結果、下記の2件の研究について助成を行うことと致しました。

なお、本研究助成は、来年度も継続して実施を予定しております。

1. 「北極海航路に関する港湾・港湾からの附属鉄道の研究」  
合田 浩之（東海大学海洋学部海洋フロンティア教育センター 教授）
2. 「ゼロエミッション海運実現を目指した港湾設備調査研究」  
清水 悦郎（東京海洋大学学術研究院海洋電気機械工学部門 教授）